

# 火 域 ぐるかわ



## 地域の人口・世帯数

	人口	世帯数
富谷市	52,356	20,637
大和町	27,860	12,513
大郷町	7,525	2,960
大衡村	5,458	2,065
計	93,199	38,175

令和6年9月30日現在

## ～ 秋の火災予防運動 ～

11月9日より秋の火災予防運動が始まります。  
当消防本部では各自治体のイベント等に参加し、地域の  
防災意識向上の啓蒙活動を行っております。  
普及啓発の一環としてまほろば夏祭りに参加しました。



# 議会報告

## ◆ 令和6年第3回臨時会（令和6年7月2日） ◆

議案第14号 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の取得について

議案第15号 指揮車の取得について

【全ての議案が可決されました】

## ◆ 令和6年第4回臨時会（令和6年8月21日） ◆

議案第16号 損害賠償の額を定め、和解することについて

【議案が可決されました】

## ◆ 令和6年第5回定例会（令和6年10月8日） ◆

議案第17号 令和6年度黒川地域行政事務組合一般会計補正予算（第1号）

認定第1号 令和5年度黒川地域行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について

認定第2号 令和5年度黒川地域行政事務組合介護認定審査会特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第3号 令和5年度黒川地域行政事務組合障害支援区分認定審査会特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第4号 令和5年度黒川地域行政事務組合病院事業会計決算の認定について

認定第5号 令和5年度黒川地域行政事務組合訪問看護ステーション事業会計決算の認定について

報告第1号 令和5年度黒川地域行政事務組合公営企業会計に係る資金不足比率の報告について

【全ての議案が可決認定されました】



○新消防庁舎建設工事進捗状況

令和8年4月の供用開始に向け、  
庁舎・付属棟の基礎工事を完了し、  
1階柱・壁を施工中！

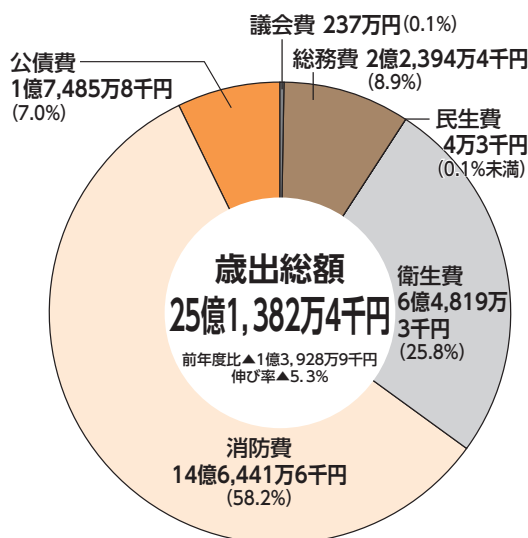
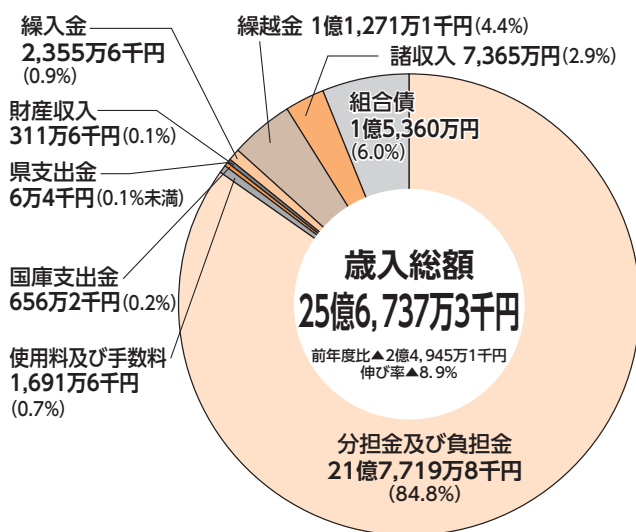
（令和6年10月3日撮影）

# 令和5年度 決算報告

令和6年第5回議会定例会で、令和5年度の黒川地域行政事務組合一般会計、介護認定審査会特別会計、障害支援区分認定審査会特別会計、病院事業会計及び訪問看護ステーション事業会計の決算が認定されました。

## 一般会計

歳入歳出差引残額は5,354万9千円で、そのうち翌年度への繰り越すべき財源は500万8千円、実質収支額は4,854万1千円となり、2,500万円を財政調整基金に積み立てました。



## 歳入説明

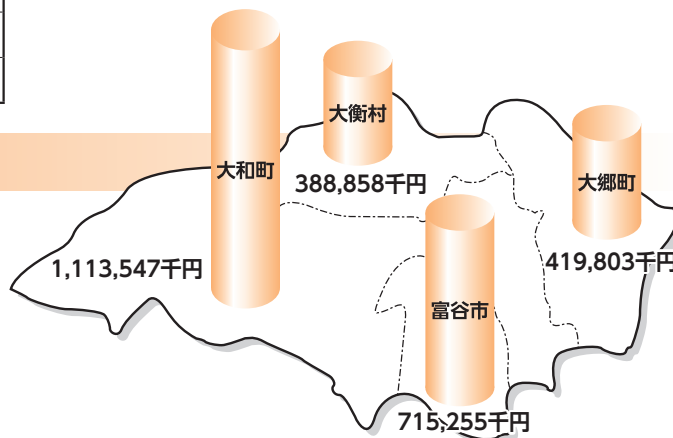
分担金及び負担金	組合を構成する市町村からの負担金
使用料及び手数料	黒川浄斎場の使用料、し尿及び浄化槽汚泥処分手数料、消防法に規定する危険物の許認可に係る手数料等
国庫支出金	緊急消防援助隊設備整備に対する補助金等
県支出金	県から移譲された事務に対する交付金
財産収入	車両売却による財産売却収入等
繰入金	財政調整基金からの繰入金
繰越金	前年度の会計で収入から支出を差引いた本年度会計の繰越金
組合債	公共施設整備等のための借入金
諸収入	上記以外の収入

## 歳出説明

議会費	議会の開催
総務費	人件費、事務所庁舎等の管理、広報誌の発行、監査等
民生費	老人ホーム入所判定委員会の運営
衛生費	黒川浄斎場(火葬場)、環境衛生センター(し尿処理)、環境管理センター(ごみ処理)、一般廃棄物最終処分場の施設整備等
消防費	火災、救急の出場、火災予防業務、救急救命等
公債費	地方債の元利償還

## 市町村負担金(各種会計合計)

当組合は、構成市町村(富谷市、大和町、大郷町、大衡村)の事務を共同処理しており、構成市町村からの負担金が主な財源です。



## 障害支援区分認定審査会特別会計

障害者総合支援法に基づき、障害支援区分を判定するための審査会を開催しました。

歳入	121万7千円
歳出	109万6千円
差引	12万1千円
開催回数	12回
審査件数	170件

## 介護認定審査会特別会計

介護保険法に基づき、要支援、要介護についての二次判定をするための審査会を開催しました。

歳入	1,306万9千円
歳出	1,212万8千円
差引	94万1千円
開催回数	105回
審査件数	4,170件

※介護認定審査会特別会計・障害支援区分認定審査会特別会計における、歳入歳出差引残高は、翌年度へ繰越しました。

## 訪問看護ステーション事業会計

病院事業と同様、公益社団法人地域医療振興協会に管理運営を委ねています。

在宅で生活を保持できるように、個々の利用者のニーズに応じた訪問看護サービス事業を提供しました。

## 病院事業会計

公益社団法人地域医療振興協会に管理運営を委ねて19年を経過する中、指定管理者においては、医師体制の充実を始め、介護事業、保健予防事業など着実に地域医療の充実に向けて努めています。

(単位：千円)

区分	収入	支出	差引	摘要	
病院事業会計	収益的収支	203,062	364,902	▲161,840	病院の経営状況
	(医業)	(10,000)	(341,451)	(▲331,451)	医業サービス提供による収支
	(医業外)	(192,299)	(23,451)	(168,848)	医業サービス以外の収支
	(特別損益)	(763)	(0)	(763)	経営に伴わない臨時の損益
	資本的収支	389,384	389,382	2	病院施設、設備の整備
訪問看護ステーション事業会計	収益的収支	1	0	1	訪問看護ステーションの経営状況
	(事業)	(0)	(0)	(0)	訪問看護サービス提供による収支
	(事業外)	(1)	(0)	(1)	訪問看護サービス以外の収支

## 患者数 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位：人)

診療科	一般病棟									
	内科	小児科	外科	整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	皮膚科	合計
入院 延	31,473	0	1,523	10,102	2	0	0	57	0	43,157
外来 延	29,653	2,225	6,905	4,518	1,611	1,492	1,325	4,342	1,392	53,463

## 令和5年度公営企業会計資金不足比率について

# 公立黒川病院の経営状況 “資金不足なし”

令和5年度決算に基づき算定された公営企業会計は、病院事業会計、訪問看護ステーション事業会計とも資金不足額がなく、資金不足比率は算出されていません。

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
病院事業会計	—	(20.0)
訪問看護ステーション事業会計	—	(20.0)

- ※ 資金不足比率とは、各公営企業会計の事業の規模に対する資金不足額の比率を示すものです。
- ※ 資金不足額がない場合は「—」と表記しています。
- ※ 経営健全化基準とは、資金不足比率がどのような状況にあるのかを判断する基準として設けられているものです。資金不足比率が経営健全化基準を超えた場合、経営健全化計画を策定しなければなりません。



## 令和5年度の主な事業



### 新消防庁舎実施設計業務委託

計画する消防庁舎整備事業について、整備基本計画等を基に整合性のある実施設計を進め工事開始に向けて円滑な事業進捗が図られました。



### 高規格救急車更新

傷病者を医療機関に搬送する間、救急救命士が救命処置をできるように、各種救急医療機器等を装備する消防用の高規格救急車を更新しました。



### 救助工作車更新

交通救助、建物救助、山岳救助などあらゆる救助現場に対応できるように、救助資機材を約200種類装備する救助工作車を更新しました。



### 火災・救助資機材更新

あらゆる災害現場に対応するため、空気呼吸器（写真）やコンビツールなどの資機材を更新し、消防力や災害対応力の強化を図りました。



### 粗大ごみ処理施設火災対策工事

令和5年5月に発生したリチウムイオン電池が原因と思われる火災事故を受け、貯留装置に熱検知器や散水設備の強化等の火災対策工事を実施しました。



### 医療機器更新

安定した診療を確保するため、X線撮影装置（写真）をはじめ医療機器の更新を行いました。

### し尿処理施設整備基本計画

環境衛生センター（し尿処理施設）は、建設から40年以上が経過し、老朽化が進んでいることから、汚泥再生処理センターへの更新整備に向けて、施設整備基本計画策定業務及びPFI等導入可能性調査業務委託などを行い準備を進めております。

# 人事行政運営状況の公表

地方公務員法の規定により、職員の任用、給与などの人事運営状況についてお知らせします。  
詳しくは、当組合のホームページ (<https://www.kuroyou.jp>) をご覧ください。

## 1 職員の任免及び職員数に関する状況

### ① 職員の任免に関する状況

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

区分	行政職	消防職	労務職	医療職	合計
採用	0人	5人	0人	0人	5人
退職	0人	7人	2人	0人	9人

\*退職の内訳  
普通退職 6人  
その他 3人

### ② 職員の定数の状況

(令和5年4月1日現在)

区 分	条例定数	職員数
理事会の事務部局	35人	28人
消防の事務部局	167人	151人
計	202人	179人

### ③ 部門別職員数の状況 (各年4月1日現在)

区 分			職 員 数		対前年増減数
部 門			令和4年度	令和5年度	
普通会計部門	一般行政部門	総務	12人	12人	0人
		民生	1人	1人	0人
		衛生	15人	14人	▲1人
	消防部門		149人	151人	2人
	小 計		177人	178人	1人
公営企業等会計部門	病院部門	1人	1人	0人	
合 計			178人	179人	1人

(注) 1 職員数は特別職を除いた職員数です。

## 2 職員の給与の状況

### ① 人件費の状況 (令和5年度普通会計決算)

区 分	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) 令和4年度の人件費率
令和5年度	2,527,048千円	49,603千円	1,217,006千円	48.2%	45.4%

### ② 職員給与費の状況 (令和6年度普通会計当初予算)

区 分	職員数 A	給 与 費			計 B	1人当たり 給与費(B/A)
		給 料	職員手当	期末勤勉手当		
令和6年度	177人	584,223千円	143,987千円	233,645千円	961,855千円	5,434千円

(注) 1 職員手当には退職手当、児童手当は含まれていません。  
2 職員数は令和6年4月1日現在の人数です。

### ③職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況（令和5年4月1日現在）

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	39.4歳	280,530円	317,363円
消防職	35.5歳	265,306円	354,770円
技能労務職	51.3歳	266,125円	296,707円

(注) 1 「平均給料月額」とは、令和5年4月1日現在における各職種の職員の基本給の平均です。  
 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。

### ④職員の初任給の状況（令和5年4月1日現在）

区 分		黒川地域行政事務組合	宮城県	国
一般行政職 (消防職)	大学卒	185,200円	192,500円	185,200円
	高校卒	154,600円	159,600円	154,600円
技能労務職	高校卒	151,900円	157,400円	151,900円

### ⑤職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（令和5年4月1日現在）

区 分		経験年数 7年以上10年未満	経験年数 10年以上15年未満	経験年数 15年以上20年未満
一般行政職	大学卒	該当者なし	249,640円	該当者なし
	高校卒	205,500円	該当者なし	該当者なし
消防職	大学卒	239,400円	258,388円	293,067円
	高校卒	203,824円	230,796円	266,130円
技能労務職	高校卒	該当者なし	該当者なし	該当者なし

### ⑥職員手当の状況（令和5年4月1日現在）

区 分	内容及び支給単価
扶養手当 (国と同じ)	1 配偶者 6,500円 2 子 1人につき 10,000円 3 父母等 1人につき 6,500円 ※扶養親族である子のうち、満15歳に達する日以後最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子1人につき5,000円加算
住居手当 (国と同じ)	借家、借間に住居している職員 ア 月額27,000円以下の家賃を支払っている職員 家賃-16,000円 イ 月額27,000円を超える家賃を支払っている職員 (家賃-27,000円)×1/2+11,000円 (限度額 28,000円)
通勤手当 (国と同じ)	1 交通機関等の利用者 1箇月に要する運賃等(最も経済的かつ合理的なもの)で55,000円を限度として支給 2 自動車等の利用者(片道2km以上) 使用距離(片道)により、2,000円~31,600円

## 3 職員の分限及び懲戒処分の状況

- ①分限処分の状況 該当者なし  
 ②懲戒処分の状況 該当者なし



# 11月9日は「119番」の日



## 令和5年 119番通報受付状況

	火災	救急	救助	警戒調査	通報訓練	まちがい	いたずら	病院照会	その他	合計
件数	57件	4,405件	41件	13件	359件	520件	7件	81件	646件	6,129件
総対比	0.9%	71.9%	0.7%	0.2%	5.9%	8.5%	0.1%	1.3%	10.5%	100.0%

●スマートフォンやスマートウォッチの衝突事故検出機能や誤作動などによる間違い通報が急増  
間違えて通報してしまった場合は、「間違えました。」と伝えてください。無言で切られてしまうと、確認のため折り返しの電話をかけます。状況によっては消防車や救急車が出勤する場合があります。

休日や夜間に救急車を要請するか迷う場合は、下記にご相談ください。

「宮城県おとな救急電話相談」 #7119 または 022-706-7119  
(平日19時～翌8時・土曜14時～翌8時・日曜祝日8時～翌8時)  
「宮城県こども夜間安心コール」#8000 または 022-212-9390  
(毎日19時から翌8時まで)  
上記以外として当消防本部(☎345-4161)にもお問い合わせください。

※ただし、急に頭が痛い、胸が苦しいといった場合は迷わず119番通報をしてください。

火災・救急・救助は119番へ  
119番は あわてず・はっきりと・正確に



## 映像通報システム「Live119」

「Live119」とは、119番通報者のスマートフォンを利用し、通報者と消防指令センターとの間で映像の送受信を可能とし、通常の119番通報に映像を加えることで、より正確な情報をリアルタイムに伝えることができるシステムです。

通報者が撮影する災害現場の映像を消防指令員がリアルタイムに確認をしたり、消防指令員から応急手当を実施いただくための映像を送信するなど、迅速な現場活動に役立てています。当消防本部では「Live119」を令和6年4月から運用開始しております。

119番通報時に、火災や救急などの現場の状況を映像で送っていただくようお願いする場合がありますのでご協力をお願いいたします。



# 訓練特集

## 「水難事故の被害を“最小限に”抑えるために」



ボート操船を終え着岸する様子

令和6年7月に大衡村牛野ダム湖畔自然公園にて救命ボート取扱訓練を実施しました。  
夏の時期に多い水難事故に対応するため、各隊員が救命ボート等の取り扱いの確認・技術向上・事故発生時に安全、確実、迅速に対応することを目的とし、船舶免許を持った職員が中心となって2日間にわたり、訓練を行いました。  
水難事故の被害を最小限に抑えるため、各隊員が装備や資器材に応じ、状況に即した操作・救助方法を隊員間で共有しました。



ボートを操船している様子



後輩職員に安全管理等を指導している様子

## 「消防技術の向上を目指して」



防火水槽での救出訓練の様子



シャッター破壊の様子

令和6年7月に旧サテライト大和にて「消防技術向上訓練」を実施しました。  
現在解体中の旧サテライト大和建物内でシャッター破壊やドアのこじ開け訓練、水を抜いた防火水槽にて酸欠事故に対応する救出訓練を行い、様々な災害を想定し、各隊員が技術の習得及び安全管理に対する意識と現場対応能力の向上を図りました。



大規模災害により土砂に覆われた家屋からの救助訓練

## 宮城県9.1総合防災訓練

本訓練は、宮城県で大規模災害が発生した場合に応援先での活動を円滑に行うため、県内消防本部相互の連携の向上を目的として、毎年実施されています。本年は当消防本部から1消火隊4名が参加し、関係機関との協力体制を再確認しました。

## ポンプ車運用開始



令和6年7月に更新配置した黒川ポンプ1号車の特徴は軽量で錆に強いところです。アルミ材の使用により軽量化、フレームの鉄部分には、水の付着を感知すると電気が流れ、錆びにくくする電子防錆システムが装備されています。さらに「フォームプロ」と呼ばれる自動泡混合システムを使用することで消火能力が向上し、少ない水で効率よく消火できる車両となっています。

11月9日～11月15日は  
秋の火災予防運動期間です！



「引揚救助訓練」  
要救助者を発見し搬送する様子



令和6年7月2日に開催された宮城県消防救助技術指導会において、「引揚救助」と「障害突破」の団体2種目に出場し、「引揚救助」で上位入賞を果たしました。

消防救助技術を競い、学ぶことを通じて、強靱な体力や精神力を養い、高度な知識や技術の研鑽を図ることができました。

引き続き、救助技術向上に励むとともに、皆さんの安心安全の確保に努めてまいります。

「引揚救助」で上位入賞！



# ごみ減量化のキーワードは「3R」！

そもそもなぜごみの減量化が必要なのでしょう？

それは、ごみを処理する過程において、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスが発生するため、ごみを減らすことで地球温暖化の進行を抑制することができるからです。

知っているようで、意外と知らない「3R」の違いについて、今一度確認し、できることからはじめてみましょう！

**Reduce**(リデュース)  
ごみの発生を減らすこと

例) 買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋の使用を控える。



**Reuse**(リユース)  
繰り返し使うこと

例) フリーマーケットやリサイクルショップを利用し、不要なものは誰かに譲り、繰り返し使う。



**Recycle**(リサイクル)  
資源を再利用すること

例) コピー用紙や紙袋は、雑がみの回収日に出し、資源として再利用する。



3RのRecycle (リサイクル) のもう一つの例として、プラスチック製容器包装の分別があります。正しく分別することで、資源を再利用することができます。

プラスチック製容器包装とは…



マークがついているプラスチックやビニール素材でできた容器や包装のことです。

例) ラーメンなどのカップ類、卵や豆腐などのパック、色つきのトレイ・プラスチック製のふた、ペットボトルのラベル、シャンプーやソースなどのボトル類、錠剤などの容器包装、レジ袋など

分別方法

①中身を使い切り、洗う。

②レジ袋などに入れ、集積所にある緑色のネットに入れる。

※汚れているものはリサイクルできないため、チューブ類などの汚れが落ちにくいものは「燃えるごみ」に出してください。

出典：公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 <https://www.jcpra.or.jp>



## し尿汲み取り料金改定のお知らせ

令和6年10月1日より、し尿の汲み取り料金が改定されました。

改定後の料金は右のとおりです。

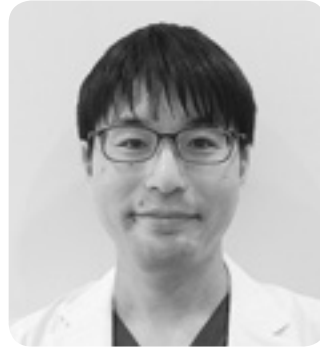
詳しくは黒川衛生協業組合へお問い合わせください。

問い合わせ先：黒川衛生協業組合 ☎345-2521

汲み取り量	改定前(税込)	改定後(税込)
基本料金(180ℓまで)	1,100円	1,430円
以降18ℓ毎	110円	143円



新任医師紹介



内科医師  
山口 直樹

令和6年4月より公立黒川病院に勤務しております山口と申します。地元は群馬県で、昨年度までは地元で内分沁内科医として診療に携わっておりましたが、総合診療を学ぶため当院で研修させていただきますことになりました。東北大学出身のため仙台に長らく居住していたことや宮城県内での診療経験もあることから、地縁のあるこの土地で再び診療できることをたいへん嬉しく思います。

前述のとおり総合診療に関しては駆け出しの身ですので、至らない点も多くあるかと存じます。これから必死に知識・技術を身につけていきたいと思っておりますので、ど

うぞよろしくお願い申し上げます。総合診療は患者様の生活背景や地域の医療事情を配慮するウエイトが大きく柔軟な対応が求められ、これまでのいわば「臓器別診療医」という立場で携わってきた身からすると、とても新鮮である一方で戸惑うことも多々あります。しかし、患者様に真剣に向き合うという目的は両者とも同じであり、総合診療と臓器別診療は決して相反するものではなく、車の両輪のようにお互い相補し合えると信じております。患者様、ならびに地域全体の医療レベルの向上のため、精一杯努力してまいりますと思っております。



令和6年4月より公立黒川病院で勤務している村中美千帆と申します。これまでは認知症と画像診断に関わる研究を行ってまいりましたが、このたび一般内科の研修を行うためにこちらに着任させていただきます。



内科医師  
村中 美千帆

研究についてですが、認知症の診断は、以前は臨床症状に重きを置かれていましたが、診断技術や研究の進歩により各種検査の比重が高まっております。認知症は早期から介入することにより進行を遅らせることができる可能性があります。そのため、そのための研究を行ってきました。また認知症のみならず、高齢者ではフレイル・サルコペニアという身体機能の低下により、日常生活に支障をきたすことがあります。高齢になればなるほど、身体機能が低下してからの機能向上は難しく、元気なうちからの体力

づくりを提案しています。公立黒川病院では各種疾患を抱えながら認知症を合併している方が多くいらつしやり、今までのように認知症だけではなく、その方の抱える医学的な問題を総合的に診る必要があります。至らぬ点もあるかと存じますが、今後の高齢化社会で、少しでも健康な時間を長く過ごせるようひとつひとつの問題に丁寧に取り組んでいきたいと考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。



## ～季節の変わり目を健康に乗り切る～



今年も残すところあと2ヶ月ほどとなりました。

秋は比較的過ごしやすい気候ではありますが、季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあります。朝・夕の気温差の影響で自律神経が乱れやすく、心や体に不調が起こりやすくなります。全身の倦怠感、多汗、頭痛、肩こり、手足の痺れ、動悸、不整脈、めまい、不眠、吐き気などの症状が現れ、症状は人によって大きく違うのが特徴です。

この季節を上手に乗り切るための対策として、生活習慣を整えたり、軽い運動を行うことが大切とされています。

そこで今回は、おうちでできる簡単なストレッチをご紹介します。

両腕を伸ばして上にあげる



体を左右にひねる



体を前にたおす



タオルなどを使用して各10回程度、無理のない範囲で行いましょう。

### 材料（4人分）

里いも8個 ごぼう1本  
豚肉300g 大根1/2本  
板こんにゃく1/2枚  
人参1本 しめじ1パック  
白菜1/4個 長ネギ1本  
豆腐1丁 仙台みそ40g  
水800cc 顆粒だし少々

### 「いも煮」



季節の料理レシピ

公立黒川病院栄養室室長

小岩 陽子

里いもは山で採れる山いもに対し、里で採れるから里いもと呼ばれています。日本には、中国を経て縄文時代に渡来したと言われています。

主成分はデンプンですが、タンパク質、ビタミンB群、Cなどを含み、カリウムはいも類の中では一番多く、高血圧予防に効果的です。食物繊維も豊富で水分が多いので、便秘や脂質代謝の改善も期待できます。ぬめり成分の一つであるムチンには粘膜の保護作用があり、胃潰瘍の予防に役立ちます。

### 作り方

- ① 里いもは皮をむき一口大に、大根と人参はいちょう切りに、白菜は一口大へ、ごぼうはさがきにし、こんにゃくとしめじは食べやすい大きさにちぎり、長ネギは斜め切りにします。
- ② 鍋に水を入れ、里いも、大根、人参、ごぼう、こんにゃく、しめじを入れ強火で煮ます。
- ③ 沸騰したら豚肉と白菜を入れ、あくが出てきたらすくいます。
- ④ 里いもに火が通ったら弱火にし、だし、みそ、大きめに切った豆腐とねぎを入れ、みそが溶けたら出来上がり。

## 黒川地域無火災地区表彰

令和6年10月6日、大衡村立大衡中学校で行われた第46回黒川地区女性防火クラブ研修会にて、無火災地区として黒川地域の6地区を表彰しました。清野消防長は「地区民が一致協力して防火思想の普及に努めるとともに、火気の適切な取り扱いにより無火災を達成されたことは他の模範である」と敬意を表し、各地区に表彰状が送られました。

〈20年無火災地区〉

大和町鶴巣大平上地区

大郷町吉ヶ沢地区

〈10年無火災地区〉

大和町吉田八志田地区

富谷市日吉台三丁目町内会

大郷町石原地区

大郷町下町地区



大郷町吉ヶ沢地区

## 黒川地域行政事務組合ホームページをリニューアルしました。

住民の皆さまをはじめ、誰もが利用しやすいホームページとなるよう令和6年10月1日より当組合ホームページをリニューアルしております。今後とも皆さまが必要とする情報発信に努めてまいりますので、ご利用ください。



年4回発行で10月1日の発行予定でしたが、10月8日議会定例会の結果を掲載するため、11月1日の発行となりました。

### 限りない未来に向けて…広域行政

編集・発行／黒川地域行政事務組合 Kurokawa Area Administrative Association

〒981-3621 宮城県黒川郡大和町吉岡字下町15番地の1 TEL 022-345-1541 FAX 022-345-1543

ホームページ <https://www.kurogyou.jp> 電子メール [info@kurogyou.jp](mailto:info@kurogyou.jp)